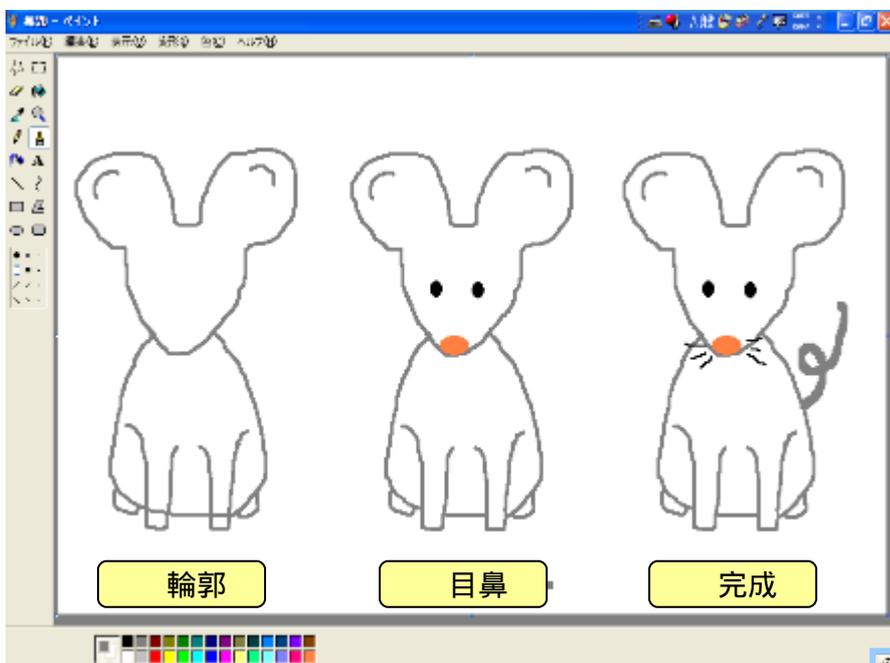


描画ソフト(ペイント)/干支描画

- 「ペイント」を使って、平成20年の干支である「ねずみ」の絵を描いてみましょう。
1. 「ペイント」の起動: 「スタート」「すべてのプログラム」「アクセサリ」から「ペイント」をクリックして起動します。これをキャンバスとして使用します。
 2. キャンバスの大きさ: 「ペイント」のメニューから「変形」「キャンバスの色とサイズ」を選択、適当なサイズ(例えば950×600ピクセル)を指定します。
 3. 図形の作成: 「ペイント」の左側のアイコンから「ブラシ」をクリックし、手書き図形を描きます。色はグレーを選択、「ブラシ」の太さを中くらいにして全体の輪郭を描き、もっとも太い「ブラシ」で尻尾を描きます。目は「楕円」を使用して描き黒で塗りつぶします。片側の目を作ったら、それをコピーしてもう一方の目にします。鼻先も「楕円」を使用してオレンジ色で描きます。間違えた場合は「編集」「元に戻す」で前に戻します。戻しきれない場合は、「消しゴム」で消してから書き直します。

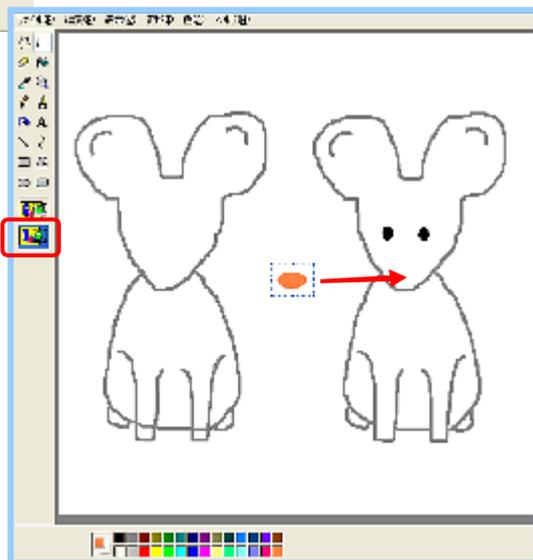


「輪郭」が描き終わったところで、「選択」あるいは「自由選択」で輪郭図全体を選択後「編集」「コピー」とし、更に「編集」「貼付け」としてコピーを作ります。それを の横に置いてから、「楕円」で のように目鼻を描きます。また、不要な線を「消しゴム」で消去します。更に をコピーして、 の位置に置き、太いグレーで尻尾を描き、黒い細線でひげを描けば「白いネズミ」の完成です。

鼻先の「楕円」を描く際には、脇の余白箇所に右図のようにオレンジ色の楕円を作っておき、これを「選択」状態にして、鼻先に移動します。移動前に、アイコンで背景を透明にします。→

鼻先用の「楕円」を鼻先へ近づけた時に、楕円のサイズや形が合わないと思われる場合には、元に余白箇所に戻して「楕円」を修正してから移動をやり直します。

「消しゴム」で図形を消したり、図形線の修正を行なう際は、「表示」「拡大」「拡大する」で図形を拡大するとやり易くなります。



4. 色ちがいネズミの作成:

前ページの図形 において、「色の作成」で薄いグレー色を作成して、塗りつぶすと右図の様に薄グレーのネズミ完成です。

5. 色の作成:

「ペイント」画面の上部にあるメニューから「色」「色の編集」を左クリックすると、「色の編集」のウィンドウが開きます。さらに、作成したい色に近い基本色をクリックしてから「色の作成」ボタンをクリックすると、右図の画面に変わるので、色の濃さを自由に調整して「色の追加」をクリックします。何通りかの色を作成して「OK」をクリックします。

6. 作成した図形の保存:

「ファイル」「名前を付けて保存」をクリックして適当なフォルダに(例えば「マイピクチャー」)に画像を保存します。保存ファイル名は「子年イラスト」とします。

7. 作成した画像の利用:

ワードなどで年賀状を作成中に、ペイントを起動して、上記6のファイルを開きます。「選択」あるいは「自由選択」で完成図部分を選択し、「編集」「コピー」をクリックします。ワードに戻って、年賀状作成の文面で「編集」「貼付け」とすれば、手書きで作成した干支イラストを取り込むことができます。取り込んだ画像のレイアウトは「背面」とし、サイズは適当な大きさに調整します。(備考:ペイントでの描画方法は、テキスト#17~19,124等を参照)

